

# BREAK ZEBRA



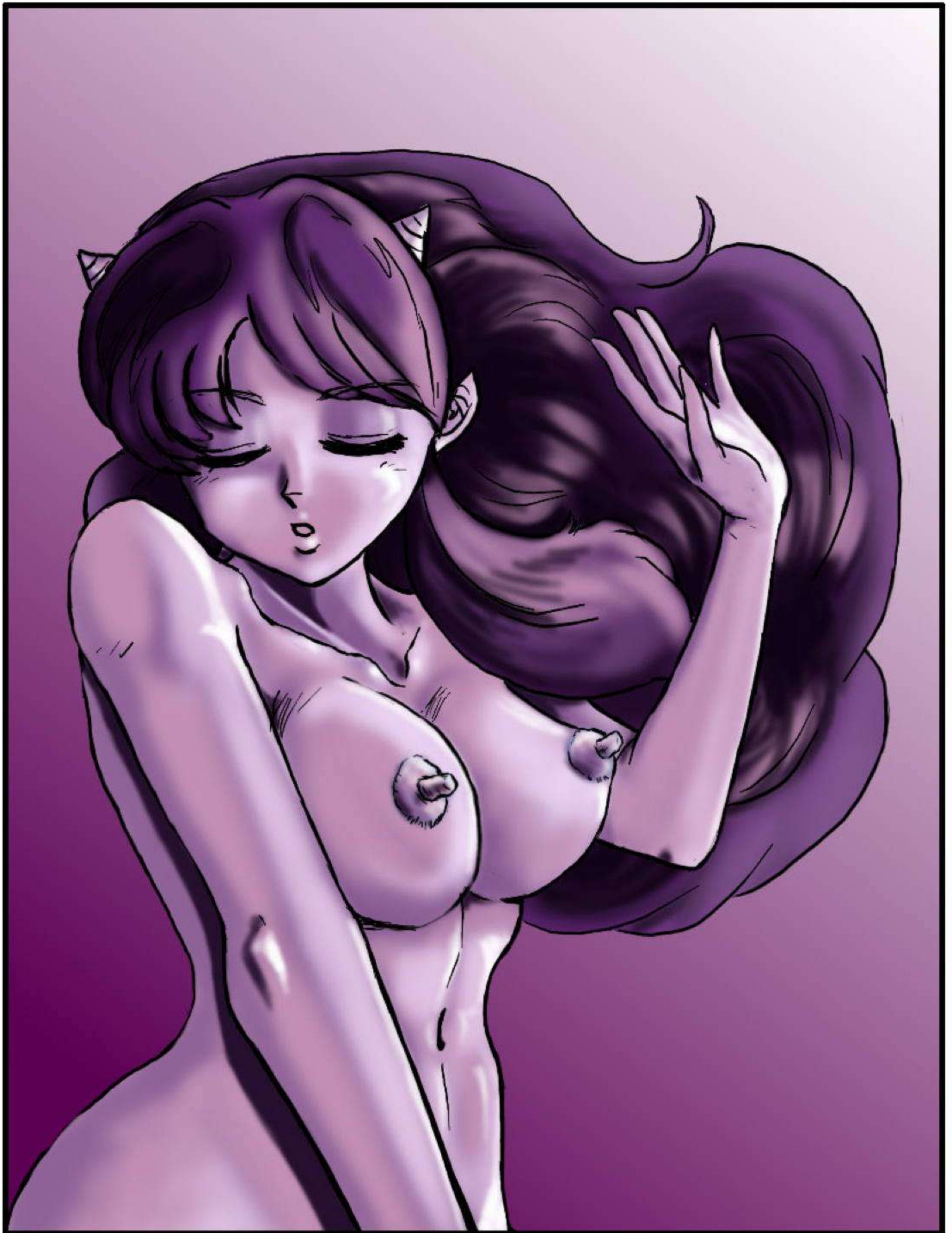
誰おっしりさよー!

第2話



# BREAK ZEBRA

## 第 2 話







オレのは特別  
臭いけどな

ほれっ、早く  
フエラチオして  
くれや...







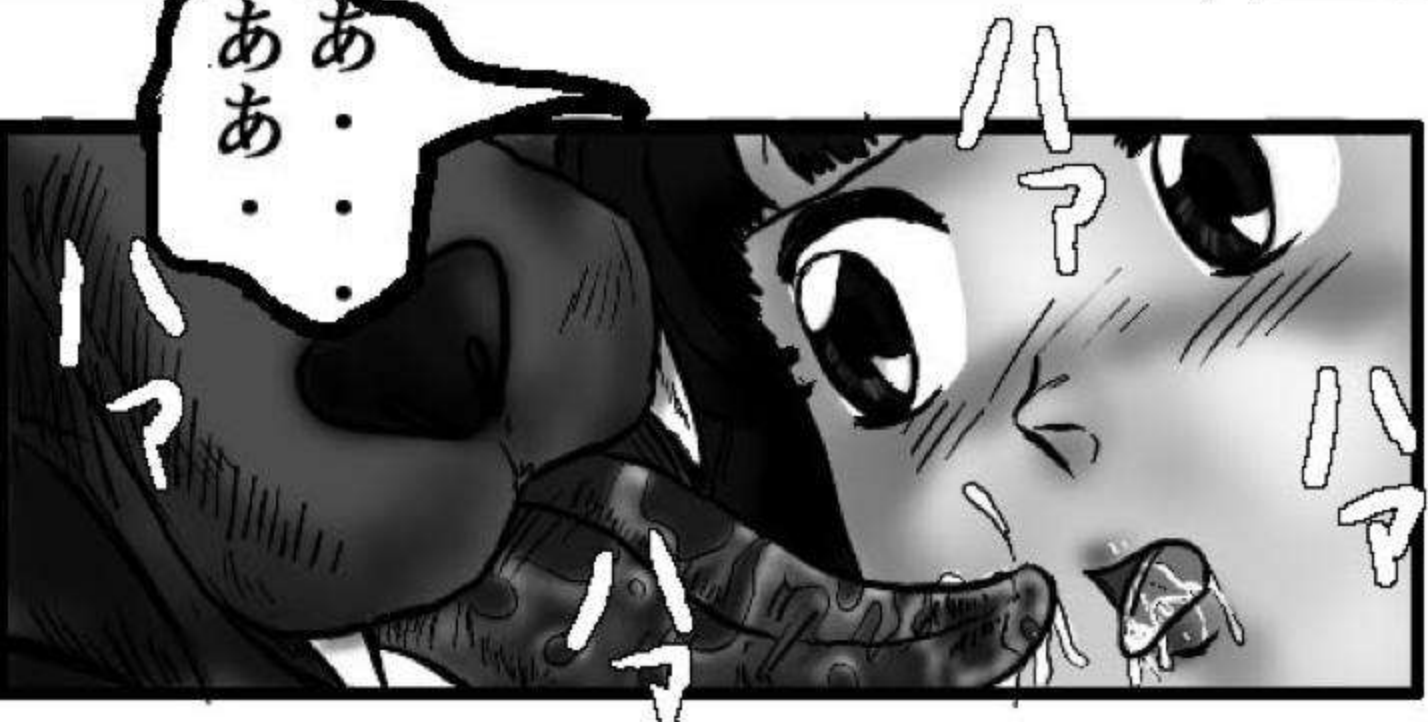














の野郎!

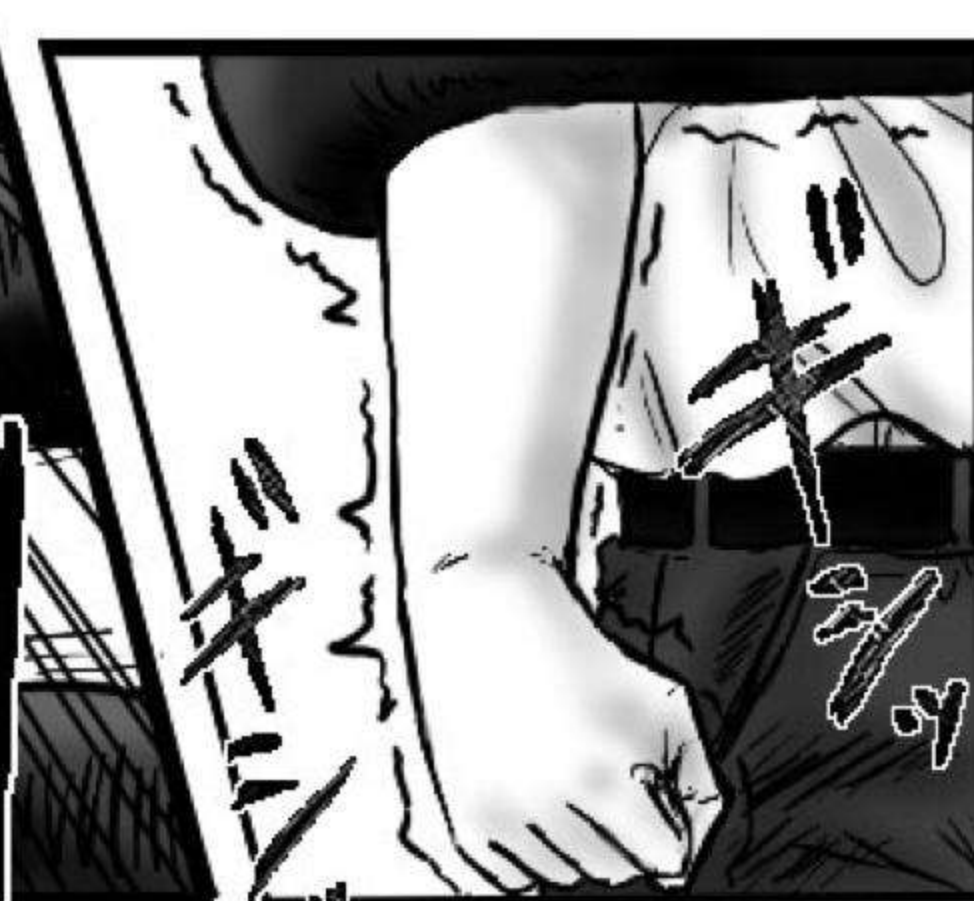
わな わな

許さねーゾ!!  
ぜってーに!!



グッ  
グッ  
グッ

しのぶ!!!!  
目を覚まして  
くれっ!!!!



なんや?  
なんや?



ーッのび

ホッ  
ス...





あっ  
あっ  
んっ  
あん  
—りゅ、  
竜之介くん



デメエーだけは  
絶対にゆるせね  
—!!

殺す!!



ぞんぞん  
な、なんでや? お前...  
なんでお前にそんなチカラ  
があんねん...?  
人間やのに  
なんでやねん...?



見くびって  
もらっちゃ困るぜ!  
オレを普通の  
人間と思うなよ  
厳しい修行を  
毎日無駄にしてた  
わけじゃねーんだ  
からよー!!



キヤツ!  
相手に不足  
なしってか?  
クク







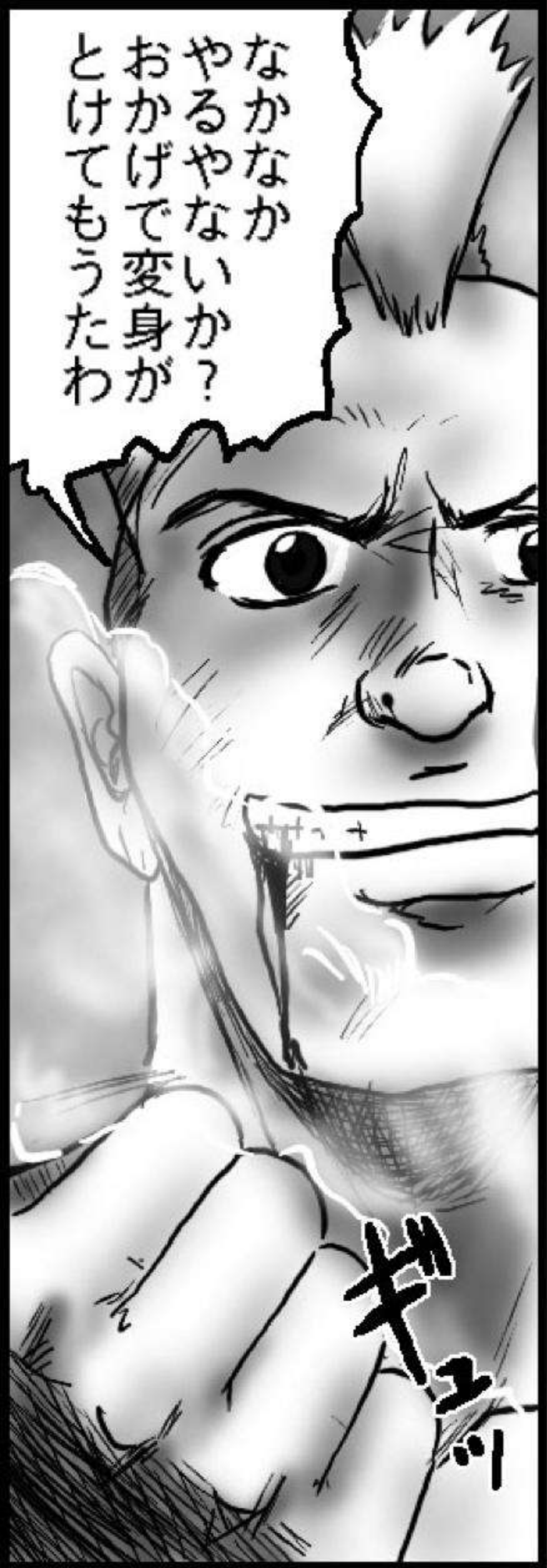


す、凄い

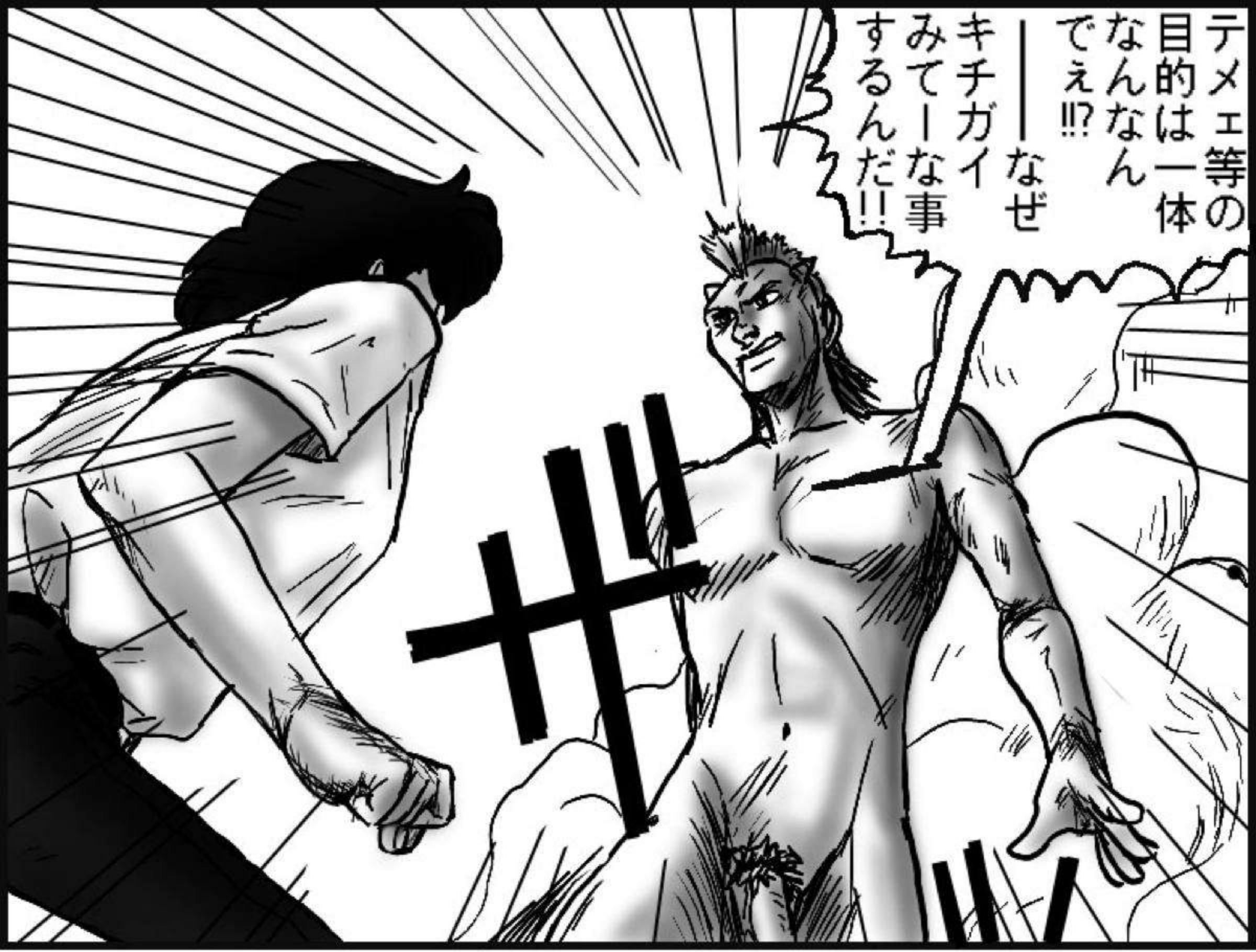


カハッ!!!









おいおい、勘違い  
してもらったらこまるで  
・ ・ ・ 何で、わしがお前に  
そんな事教えなあかんねん  
アホか ホンマに殺すで  
ムシクシ





まあ、お前もわしに  
犯されまくる事やし  
特別に教えたつても  
ええんやけどな

ほら 見てみい  
しのぶちゆう女を  
わしとセックス  
したくてウズウズ  
しとるやろ  
そうなんや わし等  
闇の鬼族と人間は  
遺伝子的に相性が  
ごつついエエらしい  
見たら分かるやろ。



ああ…  
千ニホ  
千ニホ

どんな生物でも  
己の遺伝子を  
遺す為に強さ  
を求めろ

わしの組織の  
研究で人間との  
ハイフは超人的な  
生物へと進化する  
のが分つたんや。

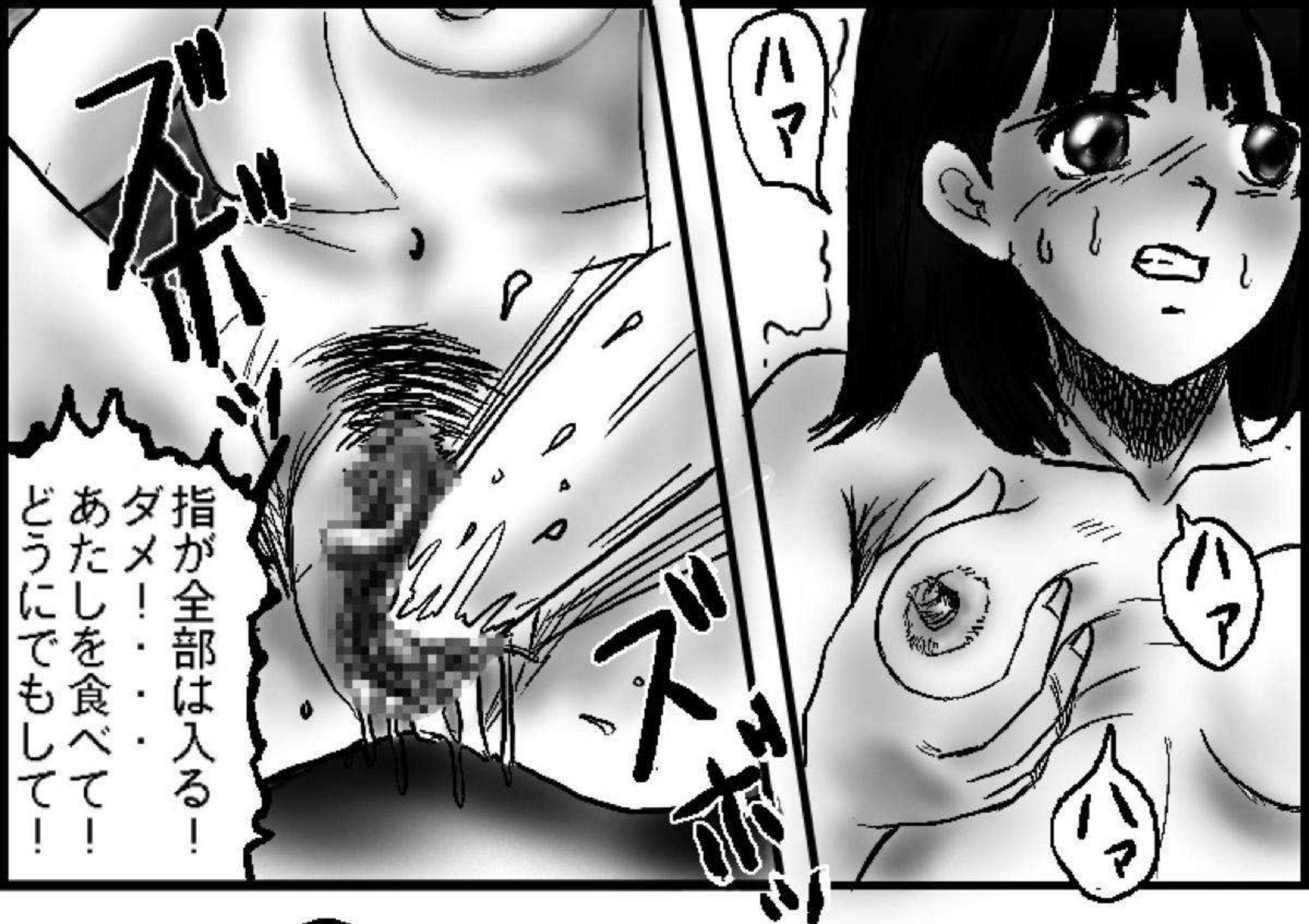


1人の例外を  
除いてな…

それは  
お前等には  
関係のない  
話や

取り敢えず  
もうエエか？





指が全部は入る！  
ダメ！・・・  
あたしを食べて！  
どうにでもして！

ズッ

ハァ

ハァ

ハァ



ゴメン  
ゴメン

変にしちまって  
守ってやれなくて  
ゴメンな



フフフツ 凄いな  
このメス豚！  
自分のオメコに  
拳突っ込んだる





あの優しい  
しのぶを  
返せ!!!!



知らんがな  
そんな

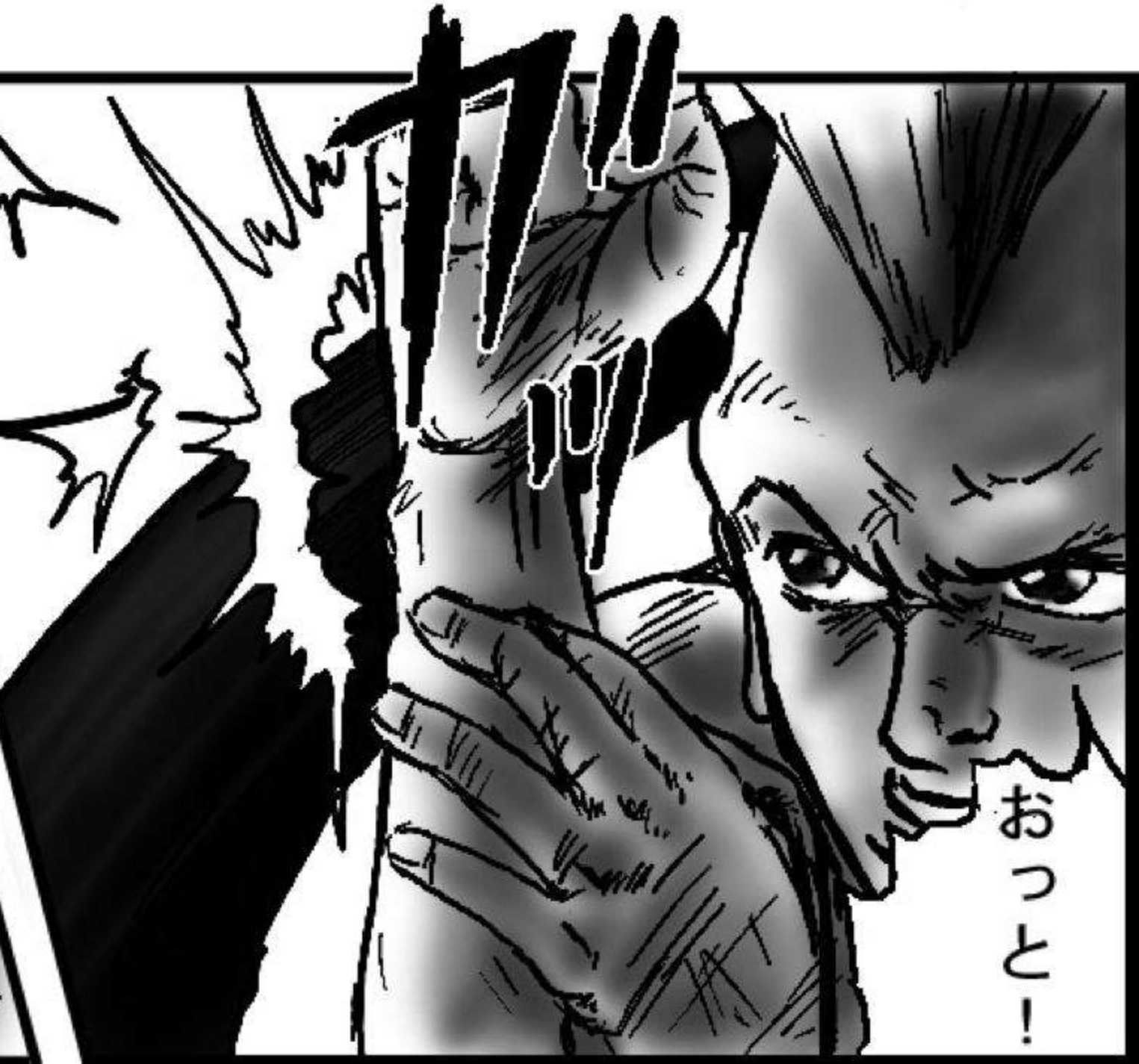


グッ

本当のしのぶは  
女らしくくて・  
俺はしのぶが  
大好きだった  
んだ!!!!

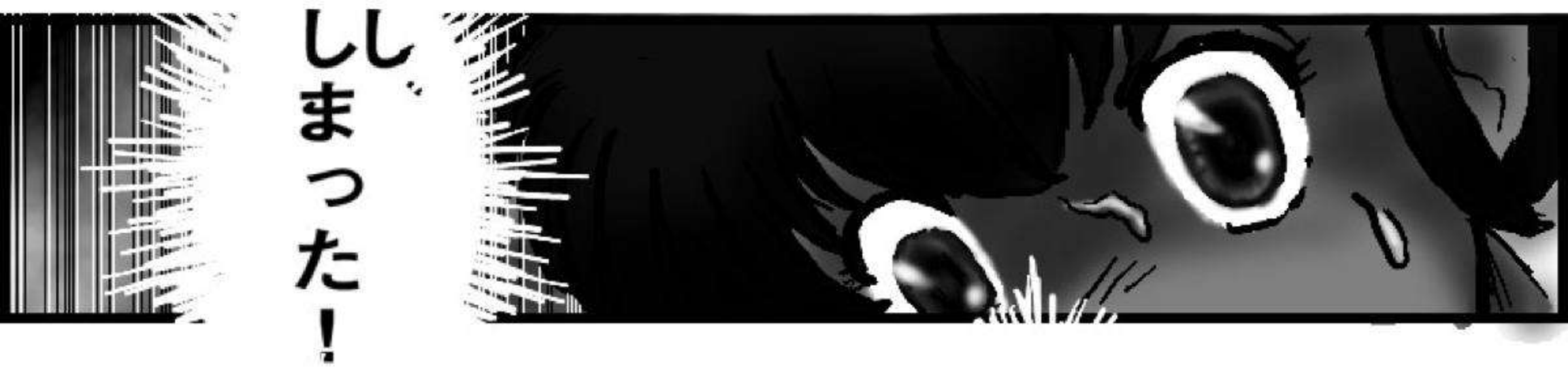


お前には  
貫つてのを一発  
からな



おっとー!

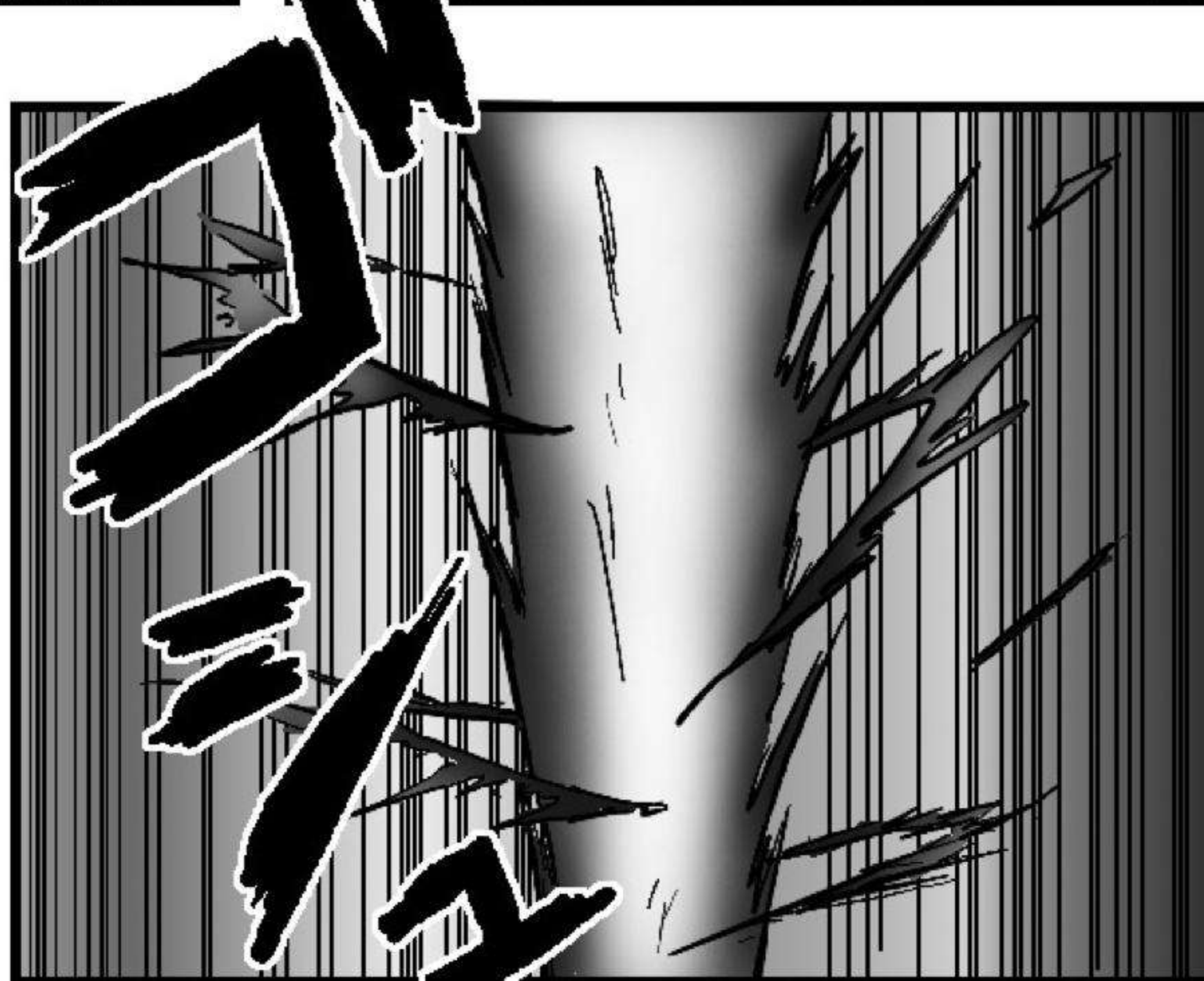








いくぜ!  
稲妻パワー!  
炸裂!





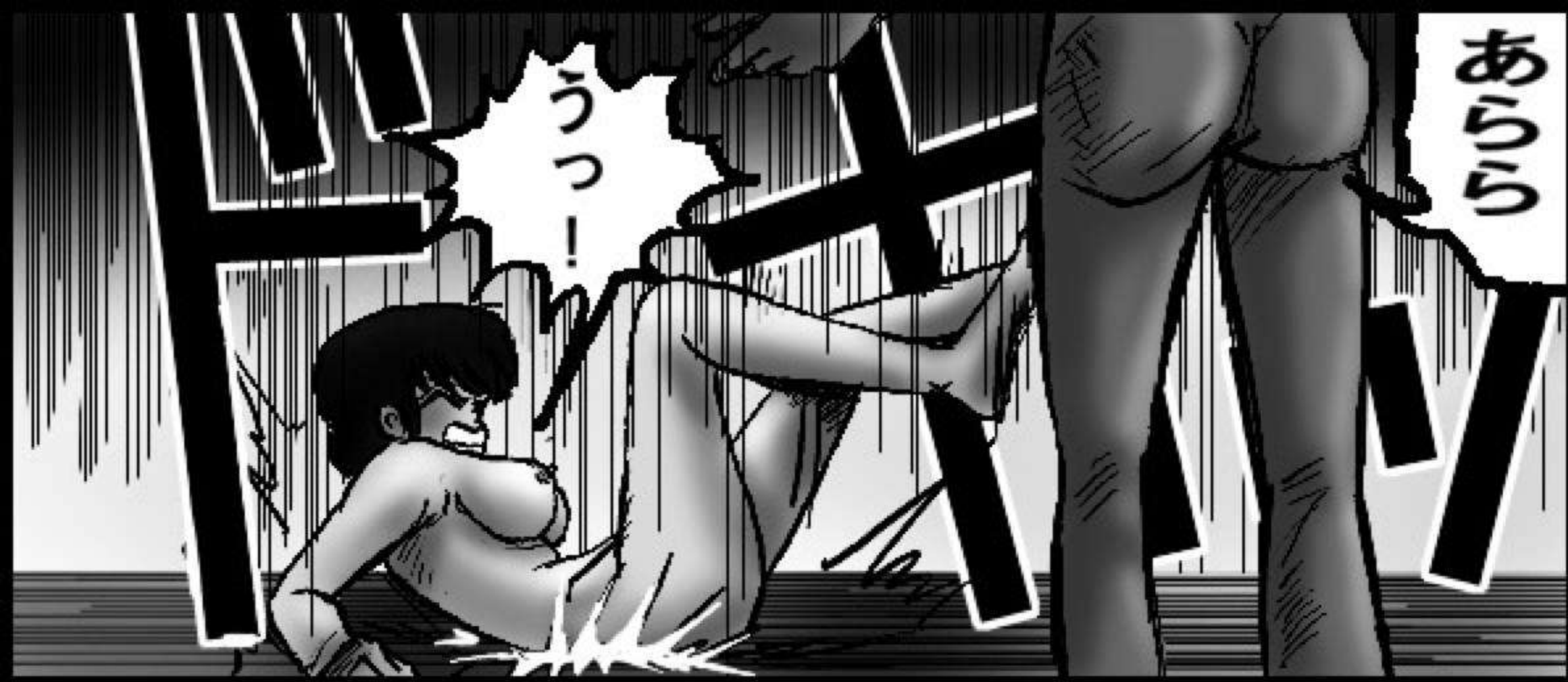
うあああああ  
あああああ！











あらら

うっ！



ハダカにされたら  
急に女らしい顔に  
なってきたの。  
なんやかんや  
いってもヤツパリ  
チンポが好きや。

エロい女やの

オメコ、

まるみえや。



お前、ホンマに  
オメコもつとる  
やないか。



ガ  
あ



ねえ

竜之介くん・・・  
貴方もチンポを  
入れて貰えば  
いいのよ。



おう！ お前、  
なんかしらん  
けど、よう  
分かつとる！

し、しのぶ・・・  
どうしたんだよ？  
オメエ、何いって  
るか分つてんのか？



ええ！ 分つてるわよ。  
バカね、竜之介くん。  
あなたもどうせ処女  
なんでしょう？ なら、  
この鬼さんに処女膜を  
破つてもらえば？

初体験でも  
ウソの様に  
痛くないから。  
本当よ。

凄く気持ちいい  
んだから・・・  
あたしはもう、  
変わったの。  
以前のしのぶ  
じゃないのよ、  
竜之介くん。







オメー、一体どう  
しちゃったんだよ。  
それでいーのかよ？  
なあ？ しのぶ！



あっー！  
動動いたた！



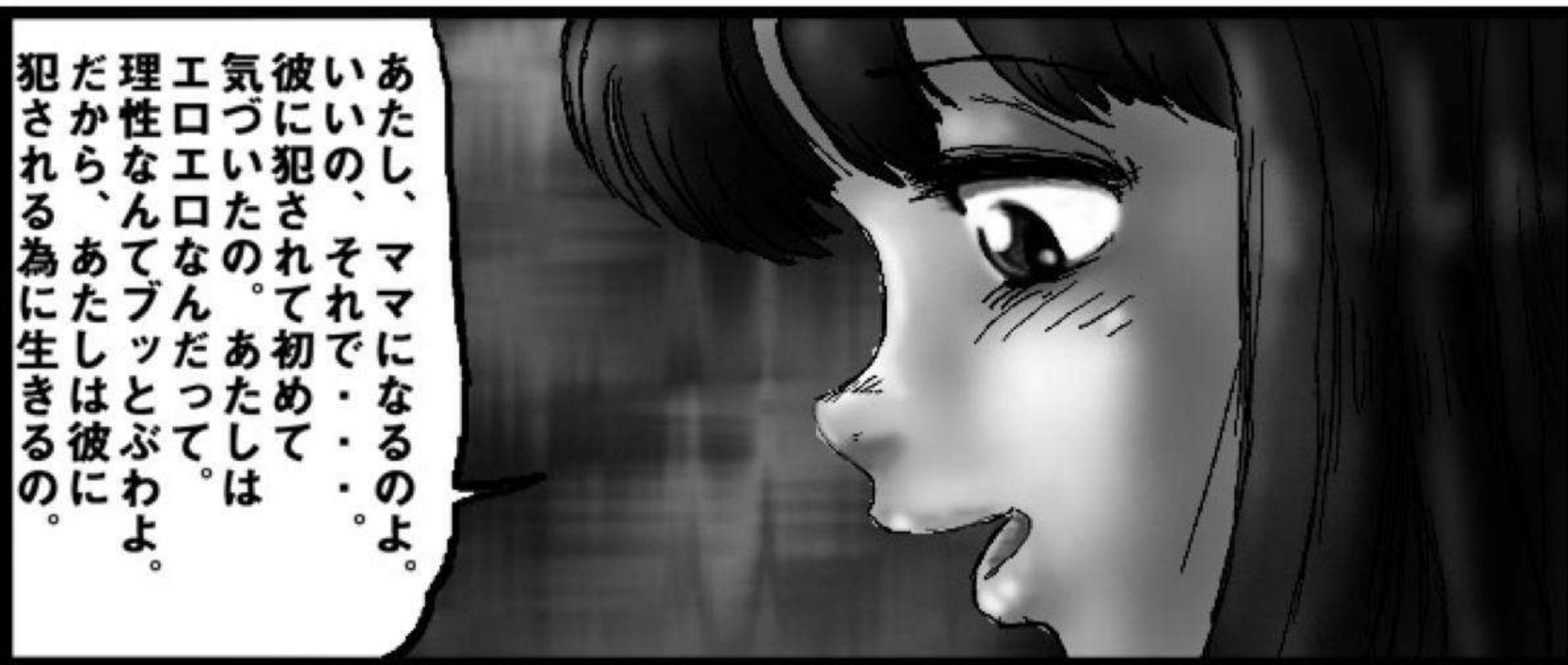
ドクン



ほう、もー  
そこまで  
育ったか？

強くてエエ子を  
産んでくれよ。  
しのぶ、おまえは  
強い。ホンマ、  
可愛いやっっちゃ。

ギョッ



あたし、ママになるのよ。  
いいの、それで・・・  
彼に犯されて初めて  
気づいたの。あたしは  
エロエロなんだって。  
理性なんてブツとぶわよ。  
だから、あたしは彼に  
犯される為に生きるの。



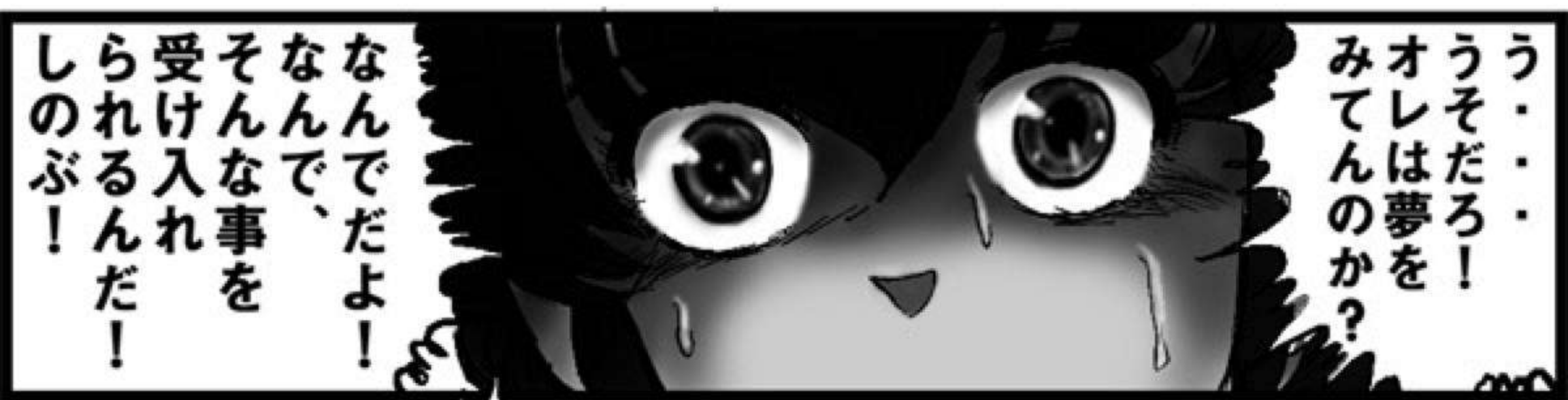


あたしの  
赤ちゃん。

可愛い赤ちゃん  
早く産まれて  
来てね。



ほほー。さすがボスや！  
言うてたとうり、めっちゃ  
くちゃ成長早いわ！  
これでワシ等の世界征服  
第一歩ってわけや！



う...  
うそだろ！  
オレは夢を  
みてんのか？

なんでだよ！  
なんで、  
そんな事を  
受け入れ  
られるんだ！  
しのぶ！



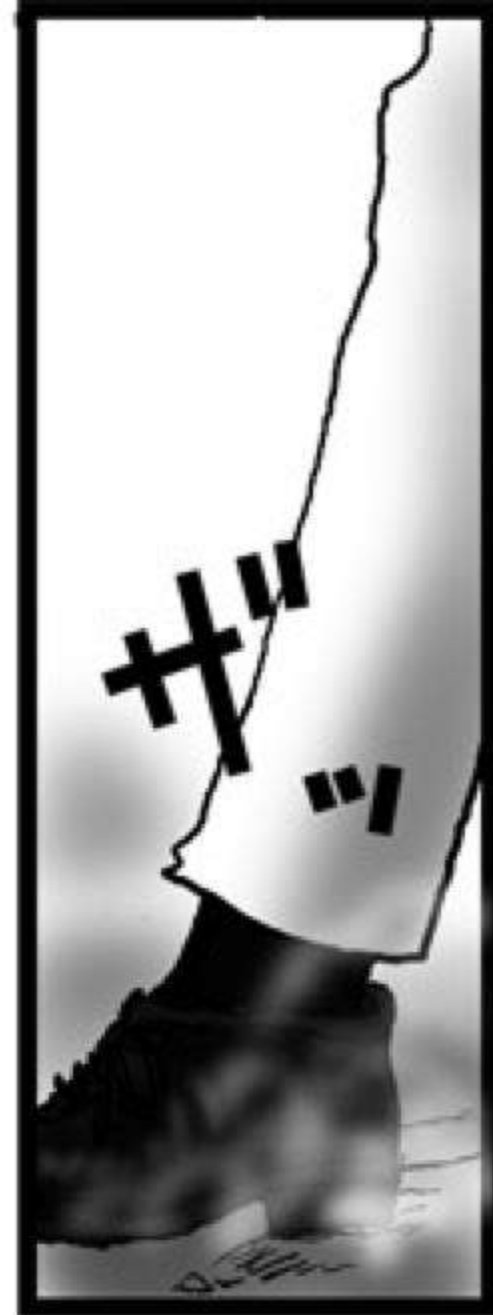
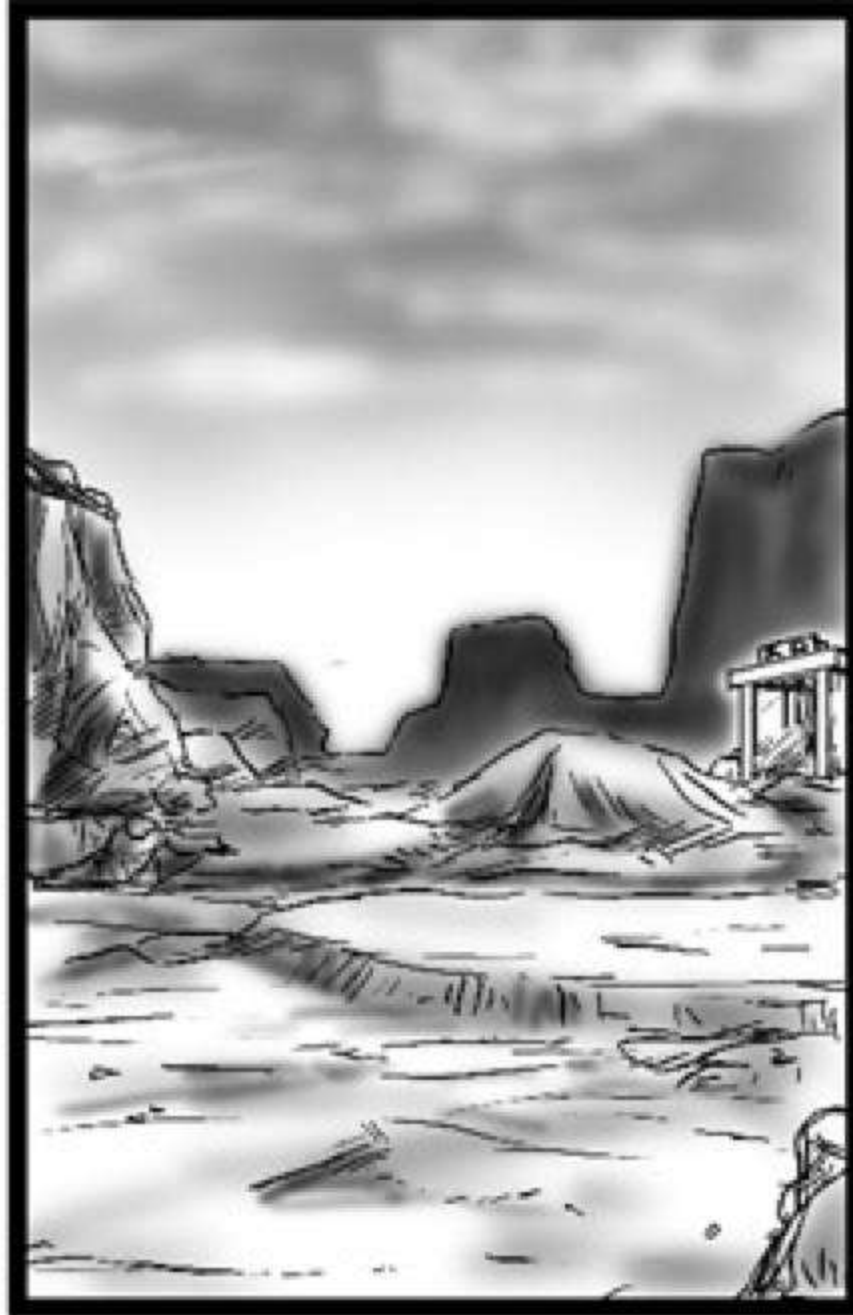
しのぶ！



しのぶ！

トクニ





しかし、  
諸星の奴  
だけは絶対に  
ゆるせん！



見付次第  
成敗して  
くれる！



皆どこへ  
行ったん  
だろう？

また、入口に  
戻って来て  
しまった。



とは、  
言うもの  
の・・・

ラムさんや  
しのぶさん、  
サクラさんに  
竜之介さんが  
心配だ・・・

よからぬ事が  
起こらねば  
いいのだが



あたると決別宣言した  
ラムはその頃  
どうしていた  
のだろうか……

フフフ。  
何を言ってるんだい？  
ラム。

自分の彼氏の名前を忘れたんじゃないだろうな。

見れば分かるっっちゃ。

誰だっっちゃ？  
……おまえ。

ダーリンは方  
そんな話し方  
じゃないし、  
そんなに  
落ちない  
顔  
じゃない  
っっちゃよ。

それに……  
たとえダーリン  
でも、もう  
ウチには……

ウチには  
関係ないっ  
……

……  
つづく

ニ  
ハ  
ッ